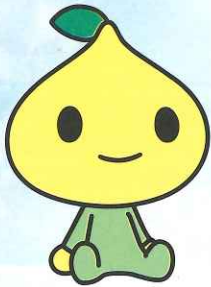


全労済 地域貢献助成事業

2018年募集



応募期間

2018年
9月21日(金)
〜
10月5日(金)
必着

全労済は、豊かで安心できる社会が形成され持続するために、「防災・減災」「環境保全」「子どもの健全育成」の活動を重点分野と位置づけ、たすけあいの輪をむすび、安心のネットワークをひろげていくために、積極的に地域社会へ貢献する活動を展開しています。

その一環として、「人と人とがささえあい、安心して暮らせる未来へ」をテーマに、地域の人々がたすけあって自然災害に備え、いのちを守る活動、環境を守る活動および子どもの健やかな育ちを支える活動を支援します。活動の輪が広がることにより、人と人との絆が強まりコミュニティの形成、発展および再生につながることを期待します。

地域で活動する皆さまからの多数の応募をお待ちしております。

2017年
助成団体活動
のご紹介

自然災害に備え
いのちを守る活動



名古屋みどり
災害ボランティアネットワーク
(愛知県)

環境を守る活動



カワラバン(宮城県)

子どもの健やかな
育ちを支える活動



415のわ(香川県)



全労済 助成事業

検索

詳しくは裏面をご覧ください ▶▶▶

1 助成対象活動



- (1) 自然災害に備え、いのちを守るための活動
【活動例】防災研修、防災マップの作成、防災ウォークなど
- (2) 地域の自然環境・生態系を守る活動
【活動例】自然観察会、環境教育のための学習会、森林・里地里山（棚田等を含む）・竹林の保全活動、水環境（河川・湖沼・里海）の保全活動、生物多様性の保全活動（絶滅の危機に瀕する動植物の保護）など
- (3) 温暖化防止活動や循環型社会づくり活動
【活動例】自然エネルギーの普及・啓発活動、省エネルギーの促進活動、3R（リサイクル、リユース、リデュース）を促進する活動など
- (4) 子どもや親子の孤立を防ぎ、地域とのつながりを生み出す活動
【活動例】親子サロン、読み聞かせ、プレーパークなど
- (5) 困難を抱える子ども・親がたすけあい、生きる力を育む活動
【活動例】障がい・外国籍・ひとり親家庭などの子どもや親の交流、相互支援活動など

重視する活動

- ① 広く地域住民に対して活動が開かれ、日常的な人のつながりが生まれ、共感と参加が拡大する活動
 - ② 地域に密着し継続して取り組む活動
 - ③ 助成によってどう活動が充実、発展するのかが明確である活動
 - ④ (1)の対象活動については、他の地域や関係先との連携により、社会的な広がりが期待できる先駆的な活動
 - ⑤ (4)、(5)の対象活動については、子どもや当事者が主体的に参画して取り組む活動、子どもの自己肯定感を高める活動
- 注) 自己肯定感とは、「自分は生きている価値がある」という気持ち。「自分の存在そのものへの自信」を意味します。

※以下のような活動は対象となりません。

- ① 花いっぱい運動や公園の植栽整備等および近隣地域の清掃活動
- ② 特定の団体・宗教の利益や教義の布教につながる可能性がある活動
- ③ 一過性のイベントとして行われる活動
- ④ 調査研究、書籍等の出版・発行
- ⑤ その他「全労済地域貢献助成事業」としてふさわしくないと認められる活動

2 助成対象団体



日本国内を主たる活動の場とする、下記(1)～(3)のいずれにも該当する団体を対象とします。

- (1) NPO法人、任意団体、市民団体
- (2) 設立1年以上の活動実績を有する団体
（基準日：2018年9月5日※応募締切日の1ヵ月前）
- (3) 直近の年間収入が300万円以下の団体
（前年度の繰越金を除く）

※収入には他の団体からの助成金も含まれます。

※過去に全労済より助成を受けられた団体についても応募は可能です。ただし、直近5年以内に3回助成を受けた団体は助成対象外となります。

※2016年以前に全労済より助成を受け、助成活動報告書を提出していない団体は助成対象外となります。

3 助成対象期間



2019年1月1日～2019年12月31日の間に実施、完了する活動が対象です。

4 助成内容



- (1) 助成総額は2,000万円(上限)を予定しています。
- (2) 応募は、1団体あたり1事業のみとし、助成上限額は30万円です。
- (3) 助成費用について

旅費交通費、借上費、物品・資材・事務用品購入費など活動に直接関係する経費や人件費（謝金を含む）が対象です。ただし、人件費は助成申請額の2分の1を超えない額とします。

5 選考



選考基準にもとづき、外部有識者や全労済関係者などで構成される審査委員会で決定します。選考結果は2018年12月下旬頃に全応募団体へ文書にて通知します。なお、選考に関するお問い合わせについてはお答えできませんので、ご了承ください。

6 個人情報について



全労済地域貢献助成事業で取得する個人情報につきましては、助成団体決定の選考に必要な範囲で利用し、全労済が責任をもって厳格に管理を行い、審査委員および本件に関わる全労済関係者以外の第三者に提供することはありません。

7 応募



(1) 申請書の入手について

全労済ホームページ (<https://www.zenrosai.coop/joseijigyou>) よりダウンロードしてください。

(2) 応募方法

所定の申請書に記入のうえ、必要書類を応募書類提出先へ各2部送付してください。また、可能な限りデータをメールでもご送付いただきますようお願いいたします。

必要書類

- ① 助成金申請書
- ② 定款、会則等の規定
- ③ 役員名簿
- ④ 決算書（直近の1年分）

※①の助成金申請書については、パソコンにて作成・印字した申請書のみ受け付けます（手書き不可）。

※FAX、持参による提出は一切受け付けておりません。

(3) 応募期間

2018年9月21日(金)～10月5日(金) (必着)

<お問い合わせ・応募書類提出先>

全労済本部 経営企画部内 地域貢献助成事業事務局
（担当 高松、稲田）
TEL:03-3299-0161/FAX:03-5371-2685
（平日10時～17時 土日祝を除く）
電子メール:90_shakaikouken@zenrosai.coop

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

※詳しくは応募要項をご参照ください。

<https://www.zenrosai.coop/joseijigyou>



18.09.30.000KD